

1. 授業の概要(ねらい)

学校教育を意図的・計画的に行うためには、教育課程について理解し、その編成に努めなければなりません。本講座では、教育課程の意味やしぐみについて理解し、主体的に教育課程経営にかかわる能力を身に付けることをねらいとします。

2. 授業の到達目標

- ①教育課程とは何かを理解し、説明できるようにすること。
- ②学習指導要領の変遷を踏まえ、新学習指導要領が目指す教育について理解し、自分の意見がもてるようにすること。
- ③学校の教育課程の編成と評価方法(PDCA)について理解し、想定した小学校の教育課程を自分の創意を生かして編成・評価ができること。

3. 成績評価の方法および基準

- ①授業態度、出席率、振り返り、発表等(おおむね60%)、②レポート、試験等(おおむね40%)を総合して評価する。

4. 教科書・参考文献

教科書

文部科学省編 平成29年改訂『小中学校学習指導要領』 株式会社東洋館出版社

文部科学省編 平成29年改訂『小学校学習指導要領解説―総則編―』 株式会社東洋館出版社

参考文献

文部科学省編 平成20年改訂『小・中学校学習指導要領本体』 東京書籍

5. 準備学修の内容

平成29年改訂『小学校学習指導要領解説 一総則一』を読んでおいてください。

6. その他履修上の注意事項

レポートの発表と提出については、新学習指導要領が目指す教育(以下の1～4)から選択してまとめることになります。原則として、個人またはグループのレポート発表を参考にして最終レポートを提出することになります。

7. 授業内容

- | | |
|--------|--|
| 【第1回】 | オリエンテーション、自己紹介(自身が印象に残る小学校での学びについて)
教育における教育課程の意味と必要性 |
| 【第2回】 | 教育課程の基準としての学習指導要領と関連する教育法制 |
| 【第3回】 | 平成20年改訂と平成29年改訂の学習指導要領:これからの教育課程編成の課題 |
| 【第4回】 | 新学習指導要領が目指す教育1
…「社会に開かれた教育課程」「カリキュラム・マネジメント」 |
| 【第5回】 | 新学習指導要領が目指す教育2
…「主体的・対話的で深い学び」 |
| 【第6回】 | 新学習指導要領が目指す教育3
…「外国語活動及び外国語科」「道徳科及び道徳教育」 |
| 【第7回】 | 新学習指導要領が目指す教育4
…「情報教育及びプログラミング教育」 |
| 【第8回】 | 発表1
「社会に開かれた教育課程」「カリキュラム・マネジメント」 |
| 【第9回】 | 発表2
「主体的・対話的で深い学び」 |
| 【第10回】 | 発表3
「外国語活動及び外国語科」 |
| 【第11回】 | 発表4
「道徳科及び道徳教育」 |
| 【第12回】 | 発表5
「情報教育及びプログラミング教育」 |
| 【第13回】 | 発表について振り返る |
| 【第14回】 | 学習・指導と学習評価について |
| 【第15回】 | まとめのテスト、レポート最終提出 |